

## 2005秋季北海道エンデュランス馬術大会実施要項

主催：2005秋季北海道エンデュランス馬術大会実行委員会  
担当：北海道エンデュランス協会

1. 競技日程
- 2005（平成17）年9月23日（金）
- |                         |       |   |       |
|-------------------------|-------|---|-------|
| 受付                      | 13:30 | ～ | 16:00 |
| 役員打合せ会                  | 12:00 | ～ | 14:00 |
| 獣医検査                    | 14:00 | ～ | 16:30 |
| 開会式・プリーフィング<br>（選手打合せ会） | 16:40 | ～ | 17:20 |
- 2005（平成17）年9月24日（土）  
（全日本エンデュランス馬術大会2005 120Km・80Km）
- |      |       |   |       |
|------|-------|---|-------|
| 受付   | 14:00 | ～ | 16:00 |
| 獣医検査 | 14:00 | ～ | 16:00 |
| 交流会  | 18:30 | ～ |       |
- 2005（平成17）年9月25日（日）
- |      |       |   |       |
|------|-------|---|-------|
| 受付   | 05:00 | ～ | 06:00 |
| 獣医検査 | 05:00 | ～ | 06:00 |
- 05:00 ～ 06:00  
（前日受付・獣医検査を受けていないもの）
- |                        |       |   |  |
|------------------------|-------|---|--|
| 60Kmスタート               | 06:00 |   |  |
| 40Kmスタート               | 07:00 |   |  |
| 20Kmスタート               | 07:30 |   |  |
| 閉会式                    | 14:30 | ～ |  |
| エンデュランス限定B級・C級講習会、筆記試験 |       |   |  |
| 全乗振エンデュランス2・3級講習会、筆記試験 | 15:30 | ～ |  |
2. 競技会場 北海道河東郡鹿追町瓜幕  
鹿追町ライディングパークを発着地とする特設コース
3. 競技種目
- (1) 2区間 60Km（日本馬術連盟公認競技）  
（30Km+30Km 2区間）  
走行制限時間 7時間（60Km初回競技者は最速タイムを5時間00分とする）
- (2) 40Kmトレーニング・ライド（20Km+20Km 2区間）  
最速タイム 3時間00分（4歳以下の馬は3時間30分）  
制限タイム 4時間30分
- (3) 20Kmトレーニング・ライド（20Km 1区間）  
最速タイム 2時間00分（4歳以下の馬は2時間30分）  
制限タイム 3時間00分
4. 参加資格
- (1) 共通資格

- 1) 競技者：年齢は満14歳以上とする。満20歳未満の者については、保護者の同意を必要とする。

なお、満10歳以上14歳未満については、騎乗者資格C級以上を取得し、騎乗者資格B級以上の同伴を必要とし、同伴者と共にゴールすることを原則とする。

- 2) 競技馬：妊娠中の馬及び子連れ馬は出場できない。

- 3) 完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。

## (2) 競技種目資格

### 1) 60 Km

- ア 競技者：日本馬術連盟騎乗者資格エンデュランス限定B級取得者は40 Kmを2回以上（うち1回はノービスクラス或いは最速タイム制限付の競技）完走していること。A級・B級取得者は40 Kmを1回以上（うち1回はノービスクラス或いは最速タイム制限付の競技）完走していること。

また、初めての参加者は最速タイム付きとなる。

オープン参加は認めるが、順位の対象とはしない。

- イ 競技馬：40 Km以上を1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。

### 2) 40 Km

- ア 競技者：日本馬術連盟騎乗者資格C級以上の取得者であること。

- イ 競技馬：年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬は調教訓練を目的に参加することができる。

### 3) 20 Km

- ア 競技馬：年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬は調教訓練を目的に参加することができる。

5. 褒 賞	60 Km	1位～3位まで	賞状・賞品
		ベストコンディション賞	賞状・馬着
		完走賞	
		団体賞（1チーム）	賞状・飼育奨励金
		（選手または参加馬が同一の加盟所属団体で構成されている個人戦出場馬3頭以上でチームを編成し、チーム内で完走上位3頭の成績によって決定する。）	

## 6. 完走証明書

完走した人馬について完走証明書を交付する。

## 7. 競技会規定 日本馬術連盟エンデュランス競技会規程を遵守する。

### (1) 共通規程

#### 1) 獣医検査

- ア 競技会前の獣医検査（個体識別などの馬体検査を含む）は、

9月23日（金）14：00～16：30に行なうが、

この日受けしないものは

9月24日（土）14：00～16：00

9月25日（日）05：00～06：00に行なう。

- イ 獣医検査を受けるまでの制限時間と受けられる回数は競技種目の項を参照。

#### 2) 獣医検査の基準

- ア 最高心拍数は、1分間64回以下とする。ただし、気象条件等により獣医師団長の

判断で低い基準値に設定に変更されることがある

- イ 過度の疲労、熱中病、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温（40以上）の症状を呈している馬は失権となる。
- ウ 継続的に歩様の異常を呈し、それにより苦痛をもたらす可能性を有する、または将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。
- エ 競技に参加、または競技を継続することによって、当該時点で有する痛み、外傷が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。
- オ 獣医検査は、各区間終了時インタイム30分以内に受けなければならない（検査は2回を限度とする）。ただし、最終区間終了時はゴールライン通過後30分の強制休止時間内に1回だけ検査を受けることができる。

### 3) 強制休止時間

第1区間終了後、インタイムから30分間を強制休止時間とする。

### 4) 走行時間

走行時間は第1区間スタートから最終区間ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。

走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が獣医検査に合格したものを完走とする。

### 5) スタート

スタートは各競技ごとに一斉に行う。

### 6) 順位決定

順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中から所要時間の少ない順とする。

### 7) ベスト・コンディション賞

ベスト・コンディション賞は上位入賞者（本競技においてベスト・コンディション賞の選考対象となる頭数は、ブリーフィングの際に発表される）の中から所定の計算によって算出された得点及び実馬比較審査により決定される。

## (2) 競技種目規程

### 1) 60 Km (2区間 30 Km + 30 Km)

#### ア 走行時間制限

合計走行時間の制限は7時間

#### イ カットオフタイム 13:30

### 2) 40 Km (2区間 20 Km + 20 Km)

#### ア 走行時間制限

合計走行時間の制限は4時間30分

#### イ カットオフタイム 12:00

### 3) 20 Km (1区間 20 Km)

#### ア 走行時間制限

合計走行時間の制限は3時間

#### イ カットオフタイム 10:30

## 8. 落鉄対策

(1) 各自充分な対応をすること。(改装・イージーブーツ等)

(2) 主催者で装蹄師の手配をするが、予備鉄は各自用意すること。予備鉄がないため装蹄できない場合がある。(装蹄料は実費負担)

予備鉄は事前にゼッケン番号を明記して、大会本部にあづけること。

## 9. 落馬・放馬対策

落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からでも援助を受けられる。

#### 10．参加申込み方法

- (1) 参加申込みの締切は、2005（平成17）年9月6日（火）必着とする。
- (2) 参加申込書（60Km）には人馬の日馬連登録番号を必ず記入すること。（オープン参加は除く）
- (3) 馬の変更は申込書記入の予備馬の中から行える。  
（60Km 予備馬登録1頭3,000円）  
ただし、9月13日以降の変更は、変更料2,000円が掛かる。
- (4) 未成年者の参加は保護者の承諾書を添付すること。
- (5) 送付先 〒081-0341  
北海道河東郡鹿追町瓜幕西2丁目9番地 ウリマックホール内  
北海道エンデュランス協会事務局 田中道広  
TEL:01566-7-2111 FAX:01566-7-2112

#### 11．参加料

- 60Km・40Km競技参加者
- 会員：1名/15,000円（北海道エンデュランス協会員）
  - 非会員：1名/20,000円
  - 予備馬：1頭/3,000円（60Kmのみ）
  - 団体戦：1頭につき5,000円（60Kmのみ）
- 20Km競技参加者：1頭/10,000円  
申込書発送と同時に下記に振り込むこと。
- 振込み先 帯広信用金庫 鹿追支店  
口座番号 普通 1032394  
加入者名 全日本エンデュランス馬術大会  
実行委員長 三井福成

#### 12．参加馬の入厩

- (1) 2005（平成17）年9月23日（金）～26日（月）までとするが、厩舎の関係で入厩調整を行う場合がある。（全日本選手権競技参加馬は強制入厩とする。）
- (2) 入厩料は、1泊3,000円とする。

#### 13．馬の移動に関して

- (1) 前年の1月1日以降に都道府県知事が実施した馬伝染性貧血症の検査を受け、陰性である証明書を携行すること。
- (2) 馬インフルエンザ予防接種の基礎及び補強を規定通り完了し、翌年から半年毎（6ヶ月+14日）に年2回の補強接種を実施している証明書を携行すること。ただし、最終接種から2週間以内の馬は入厩できない。
- (3) 日本脳炎の予防接種を本年2回実施している証明書を携行すること。ただし、最終接種から2週間以内の馬は入厩できない。
- (4) 釧路管内から参加する馬については、馬パラチフス陰性の証明書（釧路家畜保健衛生所発行）を携行すること。

#### 14．選手の服装

F E I エンデュランス競技会規程第817条に基づいたエンデュランス競技に適した服

装で、ヘルメットは乗馬用規格で顎紐をシェル部分で3点以上固定してあるものを確実に装着しなければならない。またバックガードの着用を推奨する。

#### 15. 開会式・ブリーフィング（選手打合せ会）

- (1) 2005（平成17）年9月23日（金）16：40よりウリマックホール内会議室で行なう。
- (2) 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。（代理による出席も認める）
- (3) ブリーフィングで決定あるいは確認した事項を優先する。

#### 16. 表彰式

- (1) 2005（平成17）年9月25日（日）14：30よりウリマックホール内会議室で行なう。
- (2) 正当な理由なく表彰式に参加しないものは、入賞の資格を失う。

#### 17. 注意事項

- (1) 選手は傷害保険に加入していること。
- (2) メディカルカードをライダーズベストの胸ポケットに必ず携行の上、走行すること。
- (3) 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。
- (4) 厩舎及びその周辺は火気厳禁、禁煙とする。（走行中のライダーは禁煙）喫煙は指定された喫煙場所でのみ行うこと。
- (5) 雨よけ、日よけの装備にあたっては、大会本部の確認を受けること。
- (6) この要項にない事項に関しては、関係役員（技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長）の協議で決定する。

#### 18. その他の重要なルール

- (1) 馬装・用具
  - 1) 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない。
  - 2) 踵の無い靴（靴底が平坦なもの）を履くことは、ケージ付きの鎧か、同様の安全鎧を用いる場合のみに許される。
- (2) スタートとゴール
  - 1) 第1区間スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失権となる。
  - 2) 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければならない。
- (3) コース走行中
  - 1) 競技者への援助は、スタート前、ゴール後、クレーポイント、クレーエリア、獣医検査場に限られる。
  - 2) 競技者以外の方が騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失権となる。
  - 3) 携帯電話の携帯を奨励する。
- (4) 失権・棄権した場合
  - 1) 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならない、走行を継続することはできない。
  - 2) 棄権した場合においても、獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。

# マナーについて

走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。

## (1) 追い越す側

- 1) 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。
- 2) 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。
- 3) 追い越しを掛ける際に、前のライダーに「右(左)から抜きます」と大きく、はっきりした声で叫ぶと良い。
- 4) 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。
- 5) 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。

## (2) 追い越される側

- 1) 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来てもあわてない。
- 2) 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。

## (3) 事故の場合の対応

事故者を発見した場合、後続の競技者は可能な限りの手助けを行わなければならない。その次の競技者は最も近いチェックポイントに連絡しなければならない。

## (4) その他

- 1) 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。
- 2) 給水用に用意されたバケツなどに、馬体を冷やすためのスポンジは入れない。
- 3) 川の中で水を飲んでいる馬、あるいは休憩している馬がいる場合は、十分な距離を置いて静かに走行する。
- 4) 蹴り癖のある馬には、目印として尻尾の付け根に赤いテープを巻く。
- 5) 牡馬(種馬)は目印として尻尾の付け根に青いテープを巻く。(主催者が特別なゼッケンを用意することがある。

## 大会運営に係るボランティアスタッフ募集

エンデュランス馬術大会運営には、多数の運営スタッフを必要としますので、各参加乗馬クラブを始め、乗馬に興味のある方を募集しています。実行委員会まで連絡願います。(乗馬経験のない方も大歓迎します。)